

# 水トラストニュース

2015.6 No.32



## もくじ

御嵩町町有林整備活動協定、3度目の更新	.....1
なごや環境大学共育講座始まる！	.....2
君も木に登って見ないか、違った世界が見えるかも知れない.....	3
ネギ ねぎ 葱	.....5
御嵩町環境フェア	.....6
2015年度定期総会案内	.....7

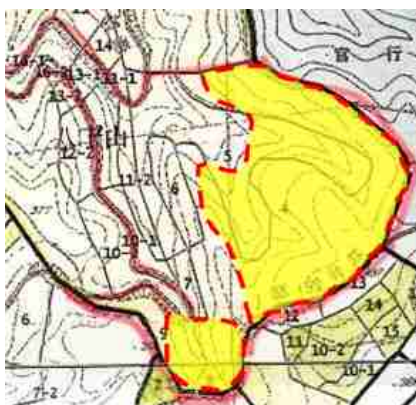
# 御嵩町町有林整備活動協定、3度目の更新

2007年から始まった御嵩町有林の整備活動も8年経ちました。それまでは毎月1回、私たち・水トラストの森である「水源の森・みたけ」で活動するだけでした。当時の柳川御嵩町長からの要請を受けて御嵩町と協定を結び、土曜日はトラストの森、日曜日は町有林という毎月2日間のペースが始まりました。この8年間で間伐や枝打ちなどの整備をした町有林面積は、約7ヘクタールになります。本年1月に3度目の協定書更新を行い、第4期目(2018年1月まで)に入りました。

第4期目の現場は、第3期の後半から取り組んでいる小和沢源流部に位置する八丁山5ヘクタールです。寿和工業が100万トン規模の巨大産業廃棄物処分場を計画していたエリアと境を接するところですが、寿和工業が計画を断念して取得した土地を岐阜県に寄付して一件落着いたので、心配はありません。50年生の立派なヒノキの林です。

第1～2期は切り捨て間伐を行ったので、1年間に1ヘクタールずつ順調に作業が進みました。一人で1日30本伐ったこともあります。しかし、小和沢源流部の5ヘクタールについては、パルプ材などとしての出荷を心掛けているために、伐った木の枝を払い、2mの玉切りにして「引っ張りだこ」という名の簡易ウィンチや軽トラを使って搬出をしています。こうなると能率はがた落ちで、チェーンソー1台あたりの伐倒本数は1日に5～6本と大幅なペースダウンです。木が立派なので、必ず周囲の木に懸かり、枝振りも立派なので枝と枝ががっちり絡み合っていて、クリアに大汗をかくことが毎度です。斜面も急峻で、30度を超える場所も少なくありません。丸太が急斜面をすごい勢いで転がり落ちることもあるので、玉切りとて油断が出来ません。

御嵩町に提出した第4期計画書には、「目標とする林」として以下のように書きました。  
—最終的には、100年生でスギ、ヒノキ胸高直径60cm以上が1haあたり200本程度を目標とします。さらに、第3期計画書ではアベマキなどの落葉性広葉樹を残して混交林とすることにより、生物学的多様性のある林を目指すとともに土砂流出の防止、水源涵養をはかること、広葉樹は植樹ではなく、天然更新で維持管理するとしてきましたが、八丁山地区では樹高の高い落葉性広葉樹がほとんどなく、この点に関しては目標が達成できませんでした。ただし、常緑広葉樹灌木を中心にした下層植生は比較的充実しており、土砂の流失は抑制されています。今後はアベマキ、コナラ、リョウブなどの広葉樹の植栽実験も計画したいと思います。そのためにはある程度大胆な間伐を施す実験区を設定し、十分な日照を確保したところで植栽を行いたいと思います。この件については、御嵩町内の小中高校などによる広葉樹苗木の育苗と提供をお願いすることを希望しております。この点に関して、御嵩町役場のご協力をお願いしたいと思います。—



小和沢源流部・八丁山地区

下層植生は比較的充実しており、土砂の流失は抑制されています。今後はアベマキ、コナラ、リョウブなどの広葉樹の植栽実験も計画したいと思います。そのためにはある程度大胆な間伐を施す実験区を設定し、十分な日照を確保したところで植栽を行いたいと思います。この件については、御嵩町内の小中高校などによる広葉樹苗木の育苗と提供をお願いすることを希望しております。この点に関して、御嵩町役場のご協力をお願いしたいと思います。—

広葉樹植栽のための苗木の育苗のためにはどんぐりが必要です。トラストの森はアベマキやコナラが主要樹種ですからどんぐりを集めることは可能ですが、競争相

手である虫やネズミ、イノシシ、リスなどの野生動物との競争です。収穫したどんぐりから育苗をしてくれる人たちの発掘も必要です。広葉樹植栽のための強度の間伐を行う実験区の設定も必要です。このニュースの読者の皆さん、秋にはどんぐり拾いに来ていただけませんか。



大沼淳一

## なごや環境大学共育講座始まる！

回	日程		個別受講料	会場
	講座形態	講座内容		
1	4月4日(土) 14:00~16:30	500円	水源の森 (岐阜県御嵩町)	大沼 淳一
	 座学	<b>水源の森・みたけが誕生した訳 ～母なる大河・木曾川流域で喜ぶ私たち</b> 木曾川中流域に計画された巨大産業廃棄物処分場に反対する中で、私たち下流域市民は、安全で美味しい水を守る上流域が過疎と高齢化、農林業不振に苦しんでいることに気がきました。		
2	5月9日(土) 10:00~16:00	500円	水源の森 (岐阜県御嵩町)	市村 正也 土橋 文明
	 屋外実習	<b>森の仕事(1) 炭焼き体験(前半)</b> 炭焼き窯に材料の木や竹を詰め込んで着火。一日中火を焚き続けます。煙の色や温度の変化を記録しながら進めます。		
3	6月13日(土) 10:00~16:00	500円	水源の森 (岐阜県御嵩町)	小西 和子 西川 理
	 屋外実習	<b>森の仕事(2) 炭焼き体験(後半)</b> 先月焼いた炭を窯から取り出します。昼は、焼いた炭のテストを兼ねて、七輪で魚を焼いて食べます。竹の除伐や笹刈り作業もあります。		
4	7月11日(土) 10:00~16:00	500円	水源の森 (岐阜県御嵩町)	木亦 信之 大沼 章子
	 屋外実習	<b>森の仕事(3) 枝打ちと間伐、薪割り体験</b> ヒノキと杉の間伐作業を行います。枝打ちでは6mの垂直1本梯子に登ります。間伐は、石油エネルギーに頼らないノコギリと斧を使ってみたいと思います。チェーンソーの解説と実演も行います。		

今年も、なごや環境大学共育講座に参加して「木曾川・水源の森で遊び、学ぶ」を開講しました。全4回のプログラムのうち、すでに2回分が終わりました。参加者は1回目分が5名、2回目分が8名とまずまずの状況です。親子連れあり、若者あり、他のNGOで森林ボランティアをしている方で炭焼きを見たいという方など、多彩な顔ぶれです。

6月13日の第3回は、焼けた炭を窯から出して、サンマを焼いて食べる予定です。皿と箸も、竹で作るつもりです。このニュースをご覧になっている皆さんも、たまにはラストの森にいらっしやいませんか。薪割りなどもなかなか楽しいですよ、親子連れの少年(小5)は、昨年参加した時の薪割りが楽しくて、お父さんにねだってついてきてもらったそうです。

大沼淳一

# 君も木に登って見ないか、 違った世界が見えるかも知れない

後藤雅美

道草を喰うのが好きだ。職場への行き帰りに、桜の幹が艶やかになったの若葉が芽吹いたの、こんな場所になんかへびがいるのと、ひとり悦に入っている。いい年をした大人がである。

そんなわけで水トラストの作業でも手が止まることもしばしばある。

最近は休みの関係で日曜日に参加する日が多い。チェーンソーにも慣れなければと思いつつ、もっぱら鉋とノコを使う私は初めて扱う参加者を横目にここ何回か枝打ちをしている。

木にハシゴを立てかけ、安全帯の綱を木に回して腰の金具にフックを固定して木に登る。3メートル程登ったところでベルトで梯子を木に固定するのだがこれがうまくいかない。安全帯に体を預ければよいのだが、頭で分かっているつもりでも体が怖がって木に取り付いた状態になってしまう。仕方がないから幹に腕を回しての作業になるからやりにくくてしょうがない。ようやく固定し終えて梯子を登り始めると今度は腰が上がらない。ほぼ一年振りの枝打ちは、こんなはずでは、の連続だ。それでもようやく一番上まで登れた。

三本目でようやく感覚が戻ってきた。ヘッピー腰にもならず枝を払い、余裕もでてきて梯子のてっぺんで周囲を見渡せる。

梯子の高さは6メートル余り。人の背が加わって地上約7.5メートルの高みから俯瞰できる。谷に向かう斜面を見下ろせば圧巻だ。

水トラストは、“ケガのないように”作業をすることをモットーに月に一度、2日間の作業を続けている。

預かった山の生い茂った森を選定して切り倒し、枝を払い、少しずつ、確実に空間を広げてきた。

木漏れ日が入るようになると、クマ笹に覆われたり、スミレが咲き乱れたり、ショウジョウバカマが群生したり。面白いことに同じ植林地でも場所によって異なった表情が見られることだ。町有林で







はツルリンドウをみつけた。

水源の森への道筋で笹百合を見かけた。イノシシのお腹に収まらなければ2、3年のうちに花が見られるはずだ。小屋の前の日だまりには山の中なのにワラビが伸びて、露草に似た葉っぱが育っている。そして近年、軽トラが難儀しているぬかるみでは、人が踏み込んだ大きな足跡の手前に小さな窪みが見られるだろう。

ガサガサという音に目を向けるとイタチが一匹向かってきた。驚いたろうに、そのイタチ、目が合うと何故だか座り込んでしまった。まるでこちらを観察するように、ゆったりと。そのクリクリした目とにらみ合う…もとい、見合うことしばし。こちらが身動きしたとたん、はっとしたように木立の中に走り去ってしまった。その後をもう一頭が追いかける。

偶然イタチの求愛行動に出くわしたようだ。小さな窪みはイタチが駆け出したその足跡だ。こうした出来事に出会ったり、山の変化を楽しみに参加しているともいえる。ちなみに椎茸のホダ木には松ぼっくりの芯が落ちていた。食痕からリスだと思う。

# ネギ ねぎ 葱

小西和子

「ネギがうまく育たない」と山の作業でおっしゃっていた大沼章子さま。後藤さんが「ネギを移植する時、抜いた草や有機物を入れればよいよ」との答えに、思い出しました！！そうだった。ネギの根元にわらや乾かした草を詰め込んだんだった。ネギはこういうものが大好きなのです。畝幅 1m で深さ 15 cm の植え溝を作り、指幅 3 本の株間で植えつけです。湿気に弱いので、土が乾いた天気の良い日を選びます。とくに根深ネギは植えつけ後、根元に厚さ 15 cm 位半熟堆肥(わらや乾かした草でもよい)を入れ、倒されるのを防ぐと同時に傷められた根を速やかに回復させるそうです。私はこの時細かくなった炭も振り入れています。炭は根の発達が良くなるらしいので。

この植えつけから1か月後、半熟堆肥が少なくなっていたら 15 cm になるよう補充してから、これが隠れる程度に土を薄く盛ります。

2 回目の土寄せは植えつけから約2か月後、条間にぼかし肥を 1m 当たり 1 握りまいてから分けつ部を埋めないように土寄せ。(分けつ部を埋めると生育が止まるので注意！！)

分けつ部が土から伸びてきたら、3 回 4 回目の土寄せです。ネギは半熟堆肥に含まれる酸素をたっぷり吸収し、生育もよくなり、赤さび病やスリップスの害もなくなるということです。

章子さん、一度試してみてください。

<参考図書> 「イラストでわかる有機自給菜園」  
金子美登<sup>よしのり</sup> 著 家の光協会 刊



写真は本文とあんまり関係なさそうですね

# 御嵩町環境フェア

2月22日(日)

今年も御嵩町環境フェアに参加しました。このイベントは御嵩町が主催で、環境問題に関係した展示やショーが行われます。もとは中公民館で開催されていたのですが、昨年「ラスパ御嵩」というショッピングモールでの開催になりました。

水トラストでは例年通り子供たちに木工を楽しんでもらうメニューを用意したのですが、残念ながらブースを訪れて木工してくれた子供はわずか二人ぐらいでした。こうなった原因はいくつかあります。

まず、ブースがモールの建物の外になってしまった、ということがあります。2月の御嵩はまだまだ寒く、外で腰を落ち着けて木工をするのに適した季節ではありません。(中公民館でやっていたときは、建物の中でした)

さらに今年は雨が降っていました。ラスパ御嵩は市街地から離れた郊外のモールなので、ほとんどのお客さんは車で来ます。そして雨のときは、屋根のある立体駐車場に車を止め、そこから直接モールの建物に入る人が多い。つまり、建物の外にブースをかまえていても、人はあまりそこを通らないのです。

そしてなにより、そもそもそこはショッピングモールだということが大きいでしょう。確かにたくさん人はいるのですが、その人たちは買い物や食事に来ているのであって、環境フェアにきているわけではありません。御嵩町の市街地にある中公民館でやっていたときは、子供たちが友達同士誘い合って、環境フェアのために公民館までやってきて、ゆっくりいろいろなブースで時間を過ごしていました。けれどもラスパ御嵩はちがいます。子供たちは親と一緒に、親が運転する車に乗って、買い物や食事のために来たのです。展示を見るぐらいはいいとしても、ゆっくり座り込んで木工をしていたら、早くしなさいと親にせかされてしまうでしょう。

会場が中公民館に戻らない限り来年以降の参加は見合わせよう、と水トラストでは話合っています。

市村正也



# 2015 年度定期総会のご案内

時：6月27日（土）16：00～

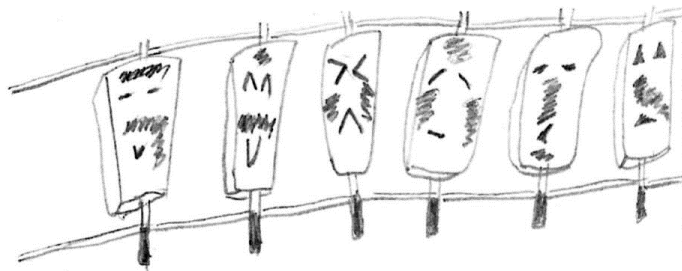
場所：名古屋市千種区仲田 仲田苑 303 号市村←詳しくは下記連絡先にお問い合わせください。

（地下鉄今池下車：徒歩5分、JR千種下車：徒歩15分）

議題：2014 年度事業報告および決算報告

2015 年度事業計画および予算

その他の報告



## 気軽に、楽しく 山仕事に参加しませんか

とき：毎月第2土曜日およびそれに続く日曜日

集合場所：御嵩町・中公民館（名鉄広見線・御嵩口下車、すぐ）

集合時間：午前10時（日曜日に日帰りの方も同じ時間に中公民館にお越し下さい）

参加の方法：電話、ファックス、電子メールなどで申し込んで下さい。

申し込み・お問い合わせ先：TEL & FAX 052-735-5453 (市村)

E-mail : mitake500np@yahoo.co.jp

参加者の服装・持ち物：長袖、長ズボン、作業の出来る履き物、弁当、水筒

表紙の絵は早川しょう子さん、裏表紙の絵は市村加奈子さん作  
枝打ち写真は高橋香帆さん撮影

### 発行

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曾川水トラスト  
〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬2-28-14 名古屋働く人の家気付

TEL&FAX 052-682-4737

郵便振替00800-9-64810

URL <http://homepage3.nifty.com/mitake/>

e-mail mitake500np@yahoo.co.jp